

富士河口湖町立 教育センターだより

No. 3

令和4年5月20日
文責 古屋ひとみ



役場・生涯学習館・子ども未来創造館の見学が始まりました



渡辺喜久男町長さんと記念撮影 大石小学校の子どもたち

今年度も町内全ての小学校3年生を対象に社会科の学習で、役場、生涯学習館・子ども未来創造館の見学が始まりました。この事業の事務局を富士河口湖町立教育センターが務めています。既に大石小学校・河口小学校・西浜小学校・大嵐小学校・富士豊茂小学校の5校が見学を終了しています。

生涯学習館では本の貸し出し方法や本の種類などの紹介をしていただき、子ども未来創造館では施設を見学しながら、その役割と使い方について紹介していただきました。役場では各課を順番にまわり、それぞれの課の仕事について丁寧に説明をしていただいたり、議場、町長室という普段は入れない場所も見学したりすることができました。それぞれの場所でどんな仕事をしているのか、その仕事が自分たちの生活にどのように関わっているのかを学びました。



坂本龍次副町長さんと記念撮影 河口小学校と西浜小学校の子どもたち

町長さん、副町長さんから温かいメッセージが送られ、子どもたちは真剣な眼差しで聞き入っていました。最後に町長さんや副町長さんと記念撮影までさせていただき、子どもたちは大喜びでした。

現地を実際に見学することによって、学習成果を高めることができる社会科見学。教科書だけでなく、写真や映像を使ったとしても、実際に見ることにはかないません。町民のために働く方々の思いや公共施設の役割を学ぶ機会になり、たいへん有意義な時間となりました。



説明をしてくださった皆様



議長席で記念撮影 大嵐小学校と富士豊茂小学校の子どもたち

研修会 高い志を持った先生方が参加

～実践的指導力と資質の向上を目指して～



渡辺幸之助先生

5月13日（金）に、第1回「町単・組合単・期採・代替職員の研修会」を実施しました。これは、町教育センターが企画運営しているものです。今年度も計3回を予定しています。教員としての基礎的知識・技能を身に付けるとともに、実践的指導力と資質の向上を目指して研修会を行っています。また、教員選考検査の学習も併せて行っています。

講師は渡辺幸之助先生（元河口湖北中学校校長、現在武蔵野大学特任教授）。今回はウェビングの手法を論文に生かす方法について学びました。「繰り返してウェビングをすることを通して、自分の考えが固まってくる。キーワードやキーセンテンスとしてまとまってくる。そうすると文章を書きだすときの順序や内容も固まってくる。論文はそれから書き始める。」実際に参加者が自分なりに書いたものを、参加者同士で交流し合うことを通して、それぞれの考えを深めていきました。正に主体的・



真剣にメモをとる先生方

対話的で深い学びを意識した指導。関連して「社会を知る。今、社会で起きていることに敏感になり、情報を適切な方法で収集する。」など、情報を得ることの大切さについても熱く語っていただきました。高い志をもった先生方が参加しています。今回学んだことをしっかり生かして目標実現に向けてがんばってほしいと思います。

対話的で深い学びを意識した指導。関連して「社会を知る。今、社会で起きていることに敏感になり、情報を適切な方法で収集する。」など、情報を得ることの大切さについても熱く語っていただきました。高い志をもった先生方が参加しています。今回学んだことをしっかり生かして目標実現に向けてがんばってほしいと思います。



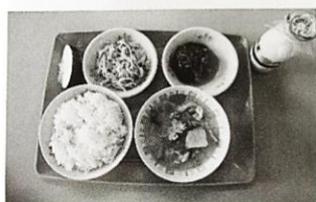
考えを交流し合う先生方

給食費完全無償化事業継続

保育所・小学生は年間1人当たり約58,500円、

中学生は1人当たり約66,300円を全額町費負担

保育所・小中学校給食費
完全無償化



1億6,470万円

令和2年4月から保育所・小中学校給食費の全額を町費負担としている。
1食分で保育所・小学生300円、中学生340円上限

子育て世代への経済的支援を図るとともに、子どもたちが心身ともに健康でたくましく成長することを目的に、保育所・小中学校給食費完全無償化が実現して、2年が経過しました。今年度もこの事業の継続が決定しております。

保育所・小学生の1食分は300円。年間約195食を頂くとすると、300円×195食で58,500円になります。中学生の1食分は340円。同じく約195食を頂くとすると、340円×195食で66,300円になります。これを全額町費で負担していただいています。

コロナ禍で町の財政が厳しい状況の中でも、継続していただけるのは、大変有難いことです。（1食分で保育所・小学生300円、中学生340円上限）

